

英国青年 歓迎レセプション

新しい英国青年を迎えて、9月20日、洞爺総合センターで、二人の歓迎レセプション（国際交流協会主催）が開かれました。祝賀会では、日本語の理解がまだ十分でない二人ですが、各会員とも交流し、笑顔を見せていました。



二人を迎えて行われた歓迎会

ジョウスイー 昔ながらの温泉に行ったり、洞爺湖の周りをサイクリングしたりしたいです。一番やってみたいことは、日本語の会話と書き取りを勉強して、日本とイギリスの文化の違いの理解を深めたいです。

トニ みなさんとおしゃべりできるくらい、日本語の会話を学びたい。

洞爺湖町のことやこれからの抱負などを二人に聞きましたので、紹介します。これから英会話教室や街の中で会う機会があると思いますので気軽に声をかけてあげてください。

— 出身はどこですか。
ジョウスイー ミクリーとい

う小さな村からやってきました。この村はイングランドのミッドランド東部、ダービシャー州の中にあり、地図で見ると真ん中の位置にあります。

トニ 北アイルランドのコンバーというところから来ました。— 洞爺湖町の第1印象はどうですか。

トニ うどんが大好きです！海老の刺身だけが苦手です。

— これからの洞爺湖町の暮らしの中でやってみたいことはなんですか

ジョウスイー

毎 年ボランティアとして受け入れている英国青年（女性）二人ジョウスイー・エイミー・ジャクソンさん（19歳）とトニ・マーティンさん（18歳）が、9月17日来町しました。



ジョウスイー・ジャクソンさん



英国から

ボランティア青年

来町！



トニ・マーティンさん

土壌分析機器を整備しました


農業研修センターでは、このたび土壌分析機器の更新を行いました。

従前の機器は、農業研修センターの開設にあわせ平成12年度に導入したもので、故障など不安要素が増えるなか、JAとうや湖が取り組んでいるクリーン農業の推進とともに、土壌分析件数は、当初の約100件から現在は約800件に増加し、分析結果のスピード化、安定化が求められていました。


今回の機器の整備で、土壌分析のスピード化、安定化はもとより、施肥設計システム導入による肥料計算や分析データの電子化による過去データの蓄積も可能となります。

さらに、JAとうや湖及び農業改良普及センターとのデータ共有もできることから、営農指導面でも力を発揮し農産物の品質向上や診断結果を活用しての低コスト生産などを通じて、農家経営の安定化が図られることが期待されます。

農業研修センター



救急は、24時間
対応しています。



洞爺協会病院 ☎74-2555

広 告